

2022年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	障害者福祉論（Welfare for the disabled Person）		
ナンバリングコード	E20906	大分類 / 難易度 科目分野	経営経済学科 専門科目 / 標準レベル 社会福祉
単位数	2	配当学年 / 開講期	2 年 / 後期
必修・選択区分	選択：経営経済学部 コース選択必修：情報メディア学科 情報コミュコース ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	E041751	クラス名	2021以降学生用
担当教員名	古野 愛子		
履修上の注意、 履修条件	聴くこと、見ること、調べること、そして、真剣に考え、取り組むことを心がけてください。		
教科書	新・社会福祉士養成講座14 「障害者に対する支援と障害者自立支援制度」		
参考文献及び指定図書	特になし		
関連科目	社会福祉原論，相談援助の基盤と専門職，相談援助の理論と方法		

○基本情報		
授業の目的	本授業では、障害者福祉の価値・理念、歴史、制度、方法について学ぶ。ただ知識として覚えるのではなく、障害者の福祉実践、特に障害者の地域生活という権利獲得に向けた方法について、当事者の気持ち、家族の気持ち、関係者の気持ちなどを考えながら、社会福祉専門職としての多角的に物事を考える視点を養うことを目的とする。	
授業の概要	障害者福祉の理念と意義及び障害者の生活実態とこれを取り巻く社会情勢や介護需要について理解するとともに、障害者福祉制度や施策の発展過程を理解し、活用の方法を学ぶ。また、相談援助活動において必要となる障害者総合支援法や障害者の福祉・介護にかかる制度等について理解する。	
授業の運営方法	(1) 授業の形式	「講義形式」
	(2) 複数担当の場合の方式	「該当しない」
	(3) アクティブ・ラーニング	「該当なし」
地域志向科目	カテゴリー Ⅲ：地域における課題解決に必要な知識を修得する科目	
実務経験のある教員による授業科目	該当しない	

○成績評価の指標		○成績評価基準（合計100点）		
到達目標の観点	到達目標	テスト （期末試験・中間確	提出物 （レポート・作品等）	無形成果 （発表・その他）
【関心・意欲・態度】				
【知識・理解】	障害者福祉の現状及び障害者総合支援法について理解している。	50点		
【技能・表現・コミュニケーション】	介護給付、訓練等給付等自立支援給付の概要について説明が出来る。	25点		
【思考・判断・創造】	障害者総合支援法の問題点と見直しの方向について考察することが出来る。	25点		

○成績評価の補足（具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法）
リアクションペーパー等の提出状況（学修に取り組む姿勢・意欲）及び内容（専門知識の活用等） [Sレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標を満たしている。 [Aレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標をほぼ満たしている。 [Bレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標をかなり満たしている。 [Cレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標を一部分満たしている。 課題のフィードバックについて、希望者には次回以降にリアクションペーパー等の講評・解説を行います。

○その他

2022年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画		科 目 名	障害者福祉論（Welfare for the disabled Person）	授業コード	E041751
		担当教員	古野 愛子		
学修内容					
1. オリエンテーション					
本講義の目的、到達目標及び授業計画等について説明します。					
予習	教科書を読んでおくこと				約2時間
復習	配布資料、板書をもとに要点をまとめる				約2時間
2. 障害の概念と障害者福祉の歴史的理解					
WHOの分類にある生活機能と障害の3つのレベルを取り上げて学びます。また、それぞれのレベルの障害がどのような相互作用関係にあるのかについても理解します。					
予習	教科書を読んでおくこと				約2時間
復習	配布資料、板書をもとに要点をまとめる				約2時間
3. 障害者基本法の理念と概要					
障害者基本法の制定に至る経緯、法の目的、概要、理念について学びます。					
予習	教科書を読んでおくこと				約2時間
復習	配布資料、板書をもとに要点をまとめる				約2時間
4. 障害者の実態					
障害者の福祉を考えていくときに、わが国の障害者の実態を把握しておくことは重要です。この回では、障害種類別の人数・年齢構成・障害の原因・障害の程度などについての基本的な理解を進めます。また、同時に、障害者本人のニーズについて学びます。					
予習	教科書を読んでおくこと				約2時間
復習	配布資料、板書をもとに要点をまとめる				約2時間
5. 障害者総合支援法の目的と概要					
障害保健福祉施策の改革を行なうため2013年障害者総合支援法が制定された。改革のポイントや目的と概要について学びます。					
予習	教科書を読んでおくこと				約2時間
復習	配布資料、板書をもとに要点をまとめる				約2時間
6. 障害者総合支援法におけるサービス					
自立支援給付と地域生活支援事業等の内容について学びます。					
予習	教科書を読んでおくこと				約2時間
復習	配布資料、板書をもとに要点をまとめる				約2時間
7. 障害者総合支援法における組織・団体・専門職の役割					
障害者総合支援法の実施体制は、市町村、都道府県、国、指定サービス事業者、国民健康保険団体連合会、労働期間、教育機関、ボランティア等によって構成されている。					
これらの組織・団体・専門職がどのような役割を担っているのかについて学びます。					
予習	教科書を読んでおくこと				約2時間
復習	配布資料、板書をもとに要点をまとめる				約2時間
8. 障害者総合支援法における組織・団体の役割					
障害者総合支援法の実施体制は、市町村、都道府県、国、指定サービス事業者、国民健康保険団体連合会、労働機関、教育機関、ボランティア等によって構成されている。					
これらの組織・団体がどのような役割を担っているのかについて学びます。					
予習	教科書を読んでおくこと				約2時間
復習	配布資料、板書をもとに要点をまとめる				約2時間

○授業計画		科 目 名	障害者福祉論（Welfare for the disabled Person）	授業コード	E041751
		担当教員	古野 愛子		
学修内容					
9. 障害者総合支援法における多職種連携とネットワーキング					
障害者総合支援法の実施に関連する機関、専門職の役割と連携等について学びます。					
予習		教科書を読んでおくこと			約2時間
復習		配布資料、板書をもとに要点をまとめる			約2時間
10. 身体障害者福祉について					
身体障害者福祉法の目的、対象、手帳制度、更生相談所や社会参加支援施設等について学びます。					
予習		教科書を読んでおくこと			約2時間
復習		配布資料、板書をもとに要点をまとめる			約2時間
11. 知的障害者福祉と発達障害者支援について					
知的障害者福祉法の目的、対象、手帳制度、更生相談所等について学びます。					
予習		教科書を読んでおくこと			約2時間
復習		配布資料、板書をもとに要点をまとめる			約2時間
12. 精神障害者福祉について					
精神保健福祉法の目的、対象、手帳制度、社会復帰施設等について学びます。					
予習		教科書を読んでおくこと			約2時間
復習		配布資料、板書をもとに要点をまとめる			約2時間
13. 高齢者・障害者の移動について					
バリアフリー新法の目的、基本的枠組み等について学びます。					
予習		教科書を読んでおくこと			約2時間
復習		配布資料、板書をもとに要点をまとめる			約2時間
14. 障害者の就労について					
障害者の雇用の現状と障害者雇用率制度、障害者雇用納付金制度等就労支援対策等について学びます。					
予習		教科書を読んでおくこと			約2時間
復習		配布資料、板書をもとに要点をまとめる			約2時間
15. 障害者福祉の課題					
障害者自立支援法の施行によって障害者や関係団体から利用者負担等の見直しが求められ、見直しが行なわれました。見直しの方向や概要について学びます。					
予習		教科書を読んでおくこと			約2時間
復習		配布資料、板書をもとに要点をまとめる			約2時間
16. 期末試験					
予習					
復習					